



特定非営利活動法人

食品安全認証機構 (FSC)



代表理事
食品技術士
小川 洋

国際規格主任審査員
(FSSC, HACCP, ISO22000,
QMS, EMS,)

ハラール技術管理者

私どもNPO法人食品安全認証機構(FSC)は、消費者に、より「安全・安心な食品」を提供する食品産業関連企業様の支援機関として発足しました。

食品のグローバル化により、世界中の消費者の食品の安全性を求める機運は、日毎にその高まりを見せております。新しく改定登場した、最高の国際規格「食品安全マネジメントシステム、ISO22000:2018」や国の法制化したHACCPの導入などを主体に食品企業の役に立つ審査活動を展開しています。

NPO「エフ・エス・シー」は、食品関連企業体(フードチェーン)の全てのお客様が消費者に、より安全・安心な品質を提供されるための宣言と立証をご支援すべく、「学識経験者」、「食品技術士」及び「食品専門審査員」のみで結集した食品産業関連企業分野を専門とする審査機関として、活動しています。

お客様におかれましては、当法人の主旨をご理解頂き、何卒ご愛顧戴きますようお願い申し上げます。

＊ 食品安全・食品製造・食品検査専門家が、
食品関連企業のためになる、日本一の食品安
全審査を、日本一最低価格でご提供します。

＊ 審査対象規格

ISO22000:2018／FSSC22000

／CODEX－HACCP／JFS－A・B・C





特定非営利活動法人

食品安全認証機構 (FSC)

FSCは、日本唯一の、食品学識経験者と

食品安全専門家集団による、

「食品企業様」のための、認証機関です。

他に類のない特徴をもつ、
食品企業専門の審査機関です。



特定非営利活動法人

食品安全認証機構 (FSC)

認証を末永く維持できる為に、日本唯一の
低コスト審査を実現しています。

中小食品関連企業のための審査機関です！

例えば・・・86～125人企業様の場合
(初回登録・1年毎のサーベイランス・更新審査)

一般審査機関平均価格は ￥3,000,000以上 ですが
FSCなら **半額**以下です！





特定非営利活動法人

食品安全認証機構 (FSC)

審査員は、全員食品に専門性を持つ、主任審査員が担当致します。

審査員は、食品企業様の原材料から製品出荷まで全ての工程に、微生物汚染を含む、専門知識を保有しており、システム審査のみならず、顧客クレーム対策、工程改善などのご提案やご相談にも対応致します。





特定非営利活動法人

食品安全認証機構 (FSC)

審査判定会議は、学職経験者集団で構成されています。

審査判定会議とは審査員による審査がふさわしいものであったかを判定する会議のことです。この会議は、「学識経験者」、「食品技術士」及び「食品専門審査員」によって構成されております。

また、社団法人 日本技術士会プロジェクトチームメンバーの「食品技術士」の先生方と連携し、審査以外の改善や、難問も解決していきます。





特定非営利活動法人

食品安全認証機構 (FSC)

原則として、3年毎の更新審査及び 半年毎の維持審査を実施いたします。

初回登録後は、食品製造の道具である「食品安全マネジメントシステム」の活用と維持について、失礼ですが、
も、「若葉マーク」です。

そのような時こそ的確なフォローアップ審査が必要ではないでしょうか？

特に、従業員の力量を向上させるために、半年毎の
維持審査を推奨します！





特定非営利活動法人

食品安全認証機構 (FSC)

内部監査の充実は、食品企業を守ります！

ー内部監査員養成セミナーの実施ー

*** ケーススタディを中心としたセミナー研修で、すぐに役立つ内部監査員を養成します。**

*** 食品専門の技術経験と食品部門審査日本一の「食品技術士」が、貴社の内部監査員を育てます！**

